

令和4年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22042	事業名	まちの記録編さん事業		評価分類	B1		
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他()							
	施策体系	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上			予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	10:歴史文化を生かしたまちづくりの推進				款	10:教育費	
		施策の方向	04:歴史資料の公開・活用による地域や学校との連携				項	05:社会教育費	
重点プロジェクト	02:「まち紡ぎ」プロジェクト			目	06:博物館費				
事業期間	R 4 年度 ~ R 6 年度		主な根拠法令等	-					

担当部署	
部	市民文化部
課	歴史博物館

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	平成から令和において目まぐるしく変化する亀山市の移り変わりの記録を編さんし刊行することは、今に暮らす市民や次世代の市民への継承に必要である。	市民、市の移り変わりに関心ある方々	まちの記録を編さんし、市の移り変わりを次世代へ継承する手がかりとしての刊行物を作成する。また編さんで収集した資料も編さん終了後に、市広報や博物館、図書館の活動などを通じ学校や地域で活用できるようにし、更に地元を知る機会を作る。	図書館や関係部署との横断的な編さん体制の下、編さん方針を決定するとともに、地域資料・写真・新聞スクラップなどの抽出・収集や原稿執筆を行い、平成元年から令和までの市の移り変わりを記録した冊子として刊行する。なお、この刊行物は節目となる市制施行20周年の年となる令和6年度3月に刊行する。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○編さん方針の決定	○地域資料や写真等の抽出・収集 ○原稿執筆、デザイン・レイアウト検討 ○カメラマンによる空中写真や風景写真の撮影	○地域資料や写真等の抽出・収集 ○原稿執筆、デザイン・レイアウト編集 ○記録書の刊行 ○発送		
	活動実績 (計画通り実施できたか)	作業部会において、刊行物による「まちの記録」として扱う時期を、平成元年から令和の現在までとして、文章による亀山市の行政等の歩み、写真による現在の風景、年表、索引の基本構成を固め、文章の目次構成原案を作成し、執筆準備を行った。また、写真に残したい今の風景をどのように募集するかを検討し次年度への課題とした。				
計画額	事業費	0千円	0千円	6,400千円	6,100千円	
		国・県支出金				
		地方債				
		その他				
決算額	事業費	0千円	0千円	6,400千円	6,100千円	
		国・県支出金				
		地方債				
		その他				
①期間内事業費(R4-7)		12,500千円	②期間外事業費(R8-)	0千円	①+②総事業費	12,500千円

(令和4年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	0千円
次年度への繰越額	0千円

④ 指標 (C)	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	編さん作業の進捗率			活動	%	計画値 実績値		70	100
					計画値 実績値				
					計画値 実績値				

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)	

事業の対象	事業の目的
市民、市の移り変わりに関心ある方々	まちの記録を編さんし、市の移り変わりを次世代へ継承する手がかりとしての刊行物を作成する。また編さんで収集した資料も編さん終了後に、市広報や博物館、図書館の活動などを通じ学校や地域で活用できるようにし、更に地元を知る機会を作る。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項
	文章目次構成に沿った執筆を実施するため、執筆要領等を検討する必要がある。委託撮影に係る撮影場所の選定に沿って、年間を通じた空中撮影、地上撮影、委託によらない地上撮影について実施が必要である。写真に残したい今の風景の募集方法の決定と実施が課題となる。これらの作業で蓄積する素材から、文章執筆や写真の選定等の編集作業を行う。

⑦ 事業の展開 (A)	方向性	
	継続(現状維持)	現状どおり事業を継続する
	改善・見直し内容	
令和5年度で対応する(した)もの	令和6年度以降で対応するもの	
文章執筆、委託撮影の実施、自主撮影の実施、写真に残したい今の風景の募集を進め、編集作業を行う。	6月を目途に執筆、委託撮影、自主撮影を終え、前年度から継続する編集作業を終了し、入稿から刊行、発送までの工程を実施する。	

【履歴】		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	成果判定				
事業展開	継続(現状維持)				

1次評価者	市民文化部 歴史博物館長 小林秀樹
最終評価者	市民文化部 歴史博物館長 小林秀樹